

1931
2011
6/1

府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/平井 賢治 編集人/小山 智美
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

女性部定期大会

6月23日
午後1時30分～
エル・おおさか708

震災復興と結んで、府民共同をさらに進め 安全 安心 府民のくらし優先の民主府政を実現しよう



府労組連夏季闘争

府労組連は、5月26日エル大阪で、第23回定期大会を開催し、11年度運動方針及び11年度夏季要求書を決定し、今季夏季闘争に全力をあげる意思統一を行うとともに、新役員を選出しました。

今大会では、第1に、東日本大震災の救援・復旧・復興に全国的な取り組みが進められている中で、それらの活動と結んで、府民・職員犠牲の橋下「財政構造改革プラン」の撤回と府民・職員要求の前進めざる府民共同をさらに進め、安全・安心、府民のくらし優先の民主府政を実現する取り組み、第2に、5月府議会で「君が代」起立・斉唱強制条例案や国家公務員の賃金10%削減攻撃を許さない取り組み、第3には、職場からの夏季要求の集約とその実現にむけた取り組みなどについて、活発な議論が行われ、方針案など全会一致で可決されました。

11年度役員として、委員長に田中康寛(大教組委員長)、書記長に平井賢治(府職労委員長)などが選出されました。

東日本大震災への対処を考えると、更なる歳出削減は不可欠であり、国家公務員の人件費も例外ではない」として、「13年度末までの間、俸給・ボーナスの1割削減」が出発点であり、復興財源というのであれば、消費増税や公務員給与、福祉、社会保障費の削減でまかなうのではなく、法人税の引下げ見直し、租税特別措置の透明化、米軍への思いやり予算や政党助成金の削減、ムダな大型開発の見直し、大企業の内部留保の活用などを行う事が必要と見ます。

5月府議会で、大阪維新の会が提出した「大阪府の施設における国旗の掲揚及び教職員による国歌の斉唱に関する条例案」が審議されています。

この「条例案」に対し、大阪弁護士会は、条例制定権を「法律の範囲内」に限定する憲法94条、教育に対する「不当な支配」の排除を定めた教育基本法16条1項に抵触するおそれがあるとして、「職務命令や条例によって教員に『君が代』斉唱時の起立を義務付け、義務違反

によって子どもと教育を支配しようとするものであり、断じて認めることはできません。条例制定反対の取り組みに全力をあげます。

夏季要求実現へ全力

橋下知事によるトップダウンによる府政運営と府職員に対する執拗な賃金・労働条件改善攻撃が進められ、職場では閉塞感が漂う一方、様々な要求が渦巻いています。

今年初めに強行された給与制度改善の復元や給与カットの中止、人事評価制度の抜本的見直しや給与反映の撤廃、副主査制度や主査の課長補佐級などの任用制度の改善、長時間過密労働の解消、人員増、健康診断・メンタルヘルス対策・パワハラ防止対策など労働安全衛生対策の抜本的改善、ボランティア休暇や保育休暇など特別休暇の復元・拡充など切実な夏季要求の前進めざし取り組みを進めます。

に対して懲戒処分をもって臨むことは、教員の思想及び良心の自由を侵害し、違憲となる疑いが強い」との会長声明を出しています。

「条例案」は、学校の入学式や卒業式での「国歌斉唱の際に、教職員の起立・斉唱を義務づけるもので、教職員の思想・良心を条例や職務命令で縛り、それに

国家公務員の賃金削減は許せない

東日本大震災への対処を考えると、更なる歳出削減は不可欠であり、国家公務員の人件費も例外ではない」として、「13年度末までの間、俸給・ボーナスの1割削減」が出発点であり、復興財源というのであれば、消費増税や公務員給与、福祉、社会保障費の削減でまかなうのではなく、法人税の引下げ見直し、租税特別措置の透明化、米軍への思いやり予算や政党助成金の削減、ムダな大型開発の見直し、大企業の内部留保の活用などを行う事が必要と見ます。

今回の提案は、復興財源のためというより民主党のマニフェスト(人件費の2割削減)が出発点であり、復興財源というのであれば、消費増税や公務員給与、福祉、社会保障費の削減でまかなうのではなく、法人税の引下げ見直し、租税特別措置の透明化、米軍への思いやり予算や政党助成金の削減、ムダな大型開発の見直し、大企業の内部留保の活用などを行う事が必要と見ます。

編成の時にはキツチリ総務大臣とも連携しながら今までのルールに基づき適切に対応したい」と表明しており、地方公務員の賃金削減への運動も十分に予想され、さらには民間労働者の賃下げにもつながる危険性があります。

府労組連は、今回の国家公務員の賃金削減に反対するとともに、大阪府がこれに便乗した更なる賃金削減を行わないよう取り組みを進めます。

「君が代」起立・斉唱強制条例の制定許すな

5月府議会で、大阪維新の会が提出した「大阪府の施設における国旗の掲揚及び教職員による国歌の斉唱に関する条例案」が審議されています。

節電について各自自治体でも取り組みが行われようとしています。

東日本では昼休みの消灯だけでなく共用部の電気の節電やエスカレータの停止など様々です。ある自治体ではサマータイムの導入の検討や、時差出勤を広げる動きもあるようです。しかし、よく考えてみると節電に一番貢献するのは、残業などをなくすことではないでしょうか。また、時差出勤をなくして庁舎が開庁している時間を短くすることは最も簡単な節電です。▼

賃金・労働条件の改善、働きがいのある職場をつくらう

府労組連は、5月26日エル大阪で、第23回定期大会を開催し、11年度運動方針及び11年度夏季要求書を決定し、今季夏季闘争に全力をあげる意思統一を行うとともに、新役員を選出しました。

今大会では、第1に、東日本大震災の救援・復旧・復興に全国的な取り組みが進められている中で、それらの活動と結んで、府民・職員犠牲の橋下「財政構造改革プラン」の撤回と府民・職員要求の前進めざる府民共同をさらに進め、安全・安心、府民のくらし優先の民主府政を実現する取り組み、第2に、5月府議会で「君が代」起立・斉唱強制条例案や国家公務員の賃金10%削減攻撃を許さない取り組み、第3には、職場からの夏季要求の集約とその実現にむけた取り組みなどについて、活発な議論が行われ、方針案など全会一致で可決されました。

編成の時にはキツチリ総務大臣とも連携しながら今までのルールに基づき適切に対応したい」と表明しており、地方公務員の賃金削減への運動も十分に予想され、さらには民間労働者の賃下げにもつながる危険性があります。

府労組連は、今回の国家公務員の賃金削減に反対するとともに、大阪府がこれに便乗した更なる賃金削減を行わないよう取り組みを進めます。



昨年の夏季闘争でのデモ行進

橋下知事によるトップダウンによる府政運営と府職員に対する執拗な賃金・労働条件改善攻撃が進められ、職場では閉塞感が漂う一方、様々な要求が渦巻いています。

今年初めに強行された給与制度改善の復元や給与カットの中止、人事評価制度の抜本的見直しや給与反映の撤廃、副主査制度や主査の課長補佐級などの任用制度の改善、長時間過密労働の解消、人員増、健康診断・メンタルヘルス対策・パワハラ防止対策など労働安全衛生対策の抜本的改善、ボランティア休暇や保育休暇など特別休暇の復元・拡充など切実な夏季要求の前進めざし取り組みを進めます。

節電について各自自治体でも取り組みが行われようとしています。

東日本では昼休みの消灯だけでなく共用部の電気の節電やエスカレータの停止など様々です。ある自治体ではサマータイムの導入の検討や、時差出勤を広げる動きもあるようです。しかし、よく考えてみると節電に一番貢献するのは、残業などをなくすことではないでしょうか。また、時差出勤をなくして庁舎が開庁している時間を短くすることは最も簡単な節電です。▼

遊歩道

節電について各自自治体でも取り組みが行われようとしています。

東日本では昼休みの消灯だけでなく共用部の電気の節電やエスカレータの停止など様々です。ある自治体ではサマータイムの導入の検討や、時差出勤を広げる動きもあるようです。しかし、よく考えてみると節電に一番貢献するのは、残業などをなくすことではないでしょうか。また、時差出勤をなくして庁舎が開庁している時間を短くすることは最も簡単な節電です。▼